



平成 27 年 10 月 6 日

各 位

上場会社名 株式会社レイ
代表者 代表取締役社長 分部 至郎
(コード番号 4 3 1 7)
問合わせ先責任者 取締役 牧田 渉
(TEL 0 3 - 5 4 1 0 - 3 8 6 1)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 4 月 17 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 28 年 2 月期第 2 四半期累計期間 連結業績予想数値の修正(平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,550	160	140	100	7.83
今回修正予想 (B)	5,645	329	315	275	21.44
増減額 (B - A)	95	169	175	175	—
増減率 (%)	1.7	105.6	125.0	175.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月期第 2 四半期)	5,321	161	142	41	3.25

平成 28 年 2 月期通期 連結業績予想数値の修正(平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,000	500	450	300	23.47
今回修正予想 (B)	12,000	600	550	430	33.44
増減額 (B - A)	0	100	100	130	—
増減率 (%)	0.0	20.0	22.2	43.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月期)	11,471	501	449	304	23.84

修正の理由

平成 28 年 2 月期第 2 四半期累計期間の連結業績につきましては、ポストプロダクション部門の業績は不調だったものの、映像機器レンタル部門の業績が好調に推移し、その他 2 部門も堅調に推移していることや人員強化が遅れており、人件費が想定より下回ったこと及び経費コントロールの徹底を図ったこと等により営業利益、経常利益が増加する見込みであり、当期純利益につきましては、営業利益、経常利益が増加する見込みであることに加え連結子会社の再編に伴い、繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、連結子会社において繰延税金資産を計上したこと等により、増加する見込みであります。また、平成 28 年 2 月期通期の連結業績予想につきましても第 2 四半期累計期間の予想修正に伴い前回予想を上回る見込みであります。

※本業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上